



校長室より

「おみなえし、すすき、ききょう、なでしこ、ふじばかま、くず、はぎ」ご存じ秋の七草ですね。まあ、キキョウはともかくとして、七草なんて野山を歩けばすぐに見つかるだろうなどとたかをくくって、近くの山や河川敷を歩いてみました。ところが、ススキや葛、萩はすぐに見つけることができましたが、そのあとが続きません。確かナデシコは公園の散歩道のへりにあったよな・・・なんて曖昧な記憶をたどって行ってみても見つかりません。だいたい、おみなえしってどんな花やったっけ？結局ここで、秋の七草探しの散歩はやめてしまいました。風流に花を愛でるなんてことは、なかなかできませんね。せめて子どもたちには、ススキや萩、葛の花ぐらいは教えてあげたいものですね。



葛の花

ところで、「秋の七草」は、山上憶良が万葉集の歌で選定し、今に至っています。

「秋の野に 咲きたる花を 指折り（およびをり）

かき数ふれば 七種（ななくさ）の花

萩の花 尾花葛花 撫子の花 女郎花 また藤袴 朝貌（あさがお）の花」

※ 尾花（おばな）→ 薄（すすき） 葛花（くずばな）→ 葛（くず）

朝貌（あさがお）→ 「朝顔」ではなく桔梗

1300年も前から、こんな風流があったなんて、日本人はすごいなあと思いますね。

三二保健指導

夏休みあけの9月、子どもたちの身体測定がありました。各クラスごとに実施するのですが、身体測定と平行して、養護の先生からの保健指導が実施されました。写真は3年生の子どもたちが、歯の健康について指導してもらっているところです。みんな、とても熱心に、真剣な表情で聞いていました。



避難訓練

避難訓練にはいろいろな種類のものがあります。火事や地震・津波などからの避難。それから、授業中や休み時間などの、いろんな場面での避難があります。今回の避難訓練は、給食時間の避難訓練です。他の学校では、こんな時間帯の避難訓練は、ほとんど実施して

いないと思います。でも、御菌小学校では、1年生を除いては給食はランチルームで食べています。一度に500人近い児童と職員がランチルームにいることになります。そんな時、もし地震や火事が発生したら大変です。それで、御菌小学校では昼食時にも避難訓練を実施するのです。

この日は、12時45分に震度7の地震が発生したとの想定で訓練が開始されました。地震がおさまったあと、全員が運動場に避難しました。ランチルームは机やいすがたくさんあるので、避難するのは大変です。それでも、みんな迅速に行動し、短時間で避難することができました。ただ、今回はおしゃべりをしている人が多く、その点が残念でした。東日本大震災から2年半、少し危機感が薄れてきてしまったのかも知れません。もう一度気を引き締めて、近い将来やってくる巨大地震にそなえなければなりませんね。



彼岸花

お彼岸の三連休が終わりました。お墓参りに出かけられた方も多かったのではないのでしょうか。暑さ寒さも彼岸までと言いますが、近年はお彼岸を過ぎても暑い日が続いています。どうぞ体調を壊さないよう、ご自愛下さい。



彼岸花

ところで、お彼岸になると咲き出す彼岸花。葉も何もないところから、いきなり茎を伸ばして咲きます。それも真っ赤な花ですから、とても目立ちますね。さて、この彼岸花は、どうしてこの時期に咲くのか調べてみました。すると、地温が20度から25度になると咲くとありました。でも、最近では地球温暖化で、お彼岸になっても高温が続きますよね。それでも、お彼岸に咲くというのはどういうことなのでしょう？もしかすると、科学だけでは証明できない、不思議な力が働いているのかも知れません。

この彼岸花、毒があるようですから、十分お気を付けください。

日の暮れが早くないました

「秋の日は釣瓶落とし」と言いますが、本当にそうですね。つい最近まで7時頃まで明るさが残っていましたが、今ではもう6時頃には薄暗くなっています。夕焼け空を見ながら、人恋しくなるのも今頃ではないのでしょうか。

さて、そんな時期に心配なのが子どもたちの帰宅時間。遊びに夢中になっていて、気がついたら帰る時には薄暗くなっていたなんて経験は、誰にでもあるものです。でも、不審者問題や黄昏時の交通事故多発など、心配なことが多いのも現実です。子どもたちには、帰宅時間に十分注意するよう、ご家庭でもご指導ください。なお、学校の下校時間は、



中秋の名月

中秋の日の夕日

10月までが4時30分、11月から2月までが4時となっています。